



—海との「遭遇」／「再会」—



私たちは、
「江差町かもめ島」で宿泊・海洋体験を提供しています。

かもめ島マリンピング

≡ 海と日本PROJECT ≡

教育向け総合パンフレット

Educational brochure 2022

かもめ島マリンピングは、
次世代へ豊かで美しい海を引き継ぐために
海を介して人と人とつながる
“日本財団「海と日本プロジェクト」”
の一環で実施しています。

かもめ島
マリンピング
≡ 海と日本PROJECT ≡



□主催 / 江差観光コンベンション協会
□共催 / 日本財団「海と日本プロジェクト」

かもめ島

北海道江差町にある周囲約2.6km・海拔約30mの、防波堤で街と結ばれている島。
数時間の滞在でも無理なく周遊できる、魅力がギュッと詰まった小島です。



開陽丸青少年センター



瓶子岩と鳥居



キャンプ場



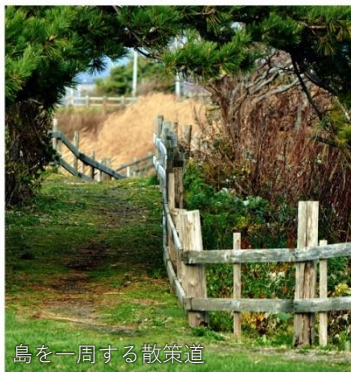
鷗島灯台



海上遊歩道「かもめの散歩道」



磯島神社など観光スポット



島を一周する散策道



千畳敷など日本海側岩礁部

Introduction of our event

“かもめ島マリumping”とは？

北海道江差町かもめ島を舞台に「アウトドア宿泊」「日帰り海洋体験」「海洋イベント開催等」の三部構成で展開する“ロングラン海洋イベント”です。

開催期間／4月下旬～10月下旬（2022年度実績）
開催場所／江差町かもめ島と周辺一帯（一部遠征）



マリumpingテント宿泊



手ぶらキャンプ宿泊



カニ釣り体験



マリunkait体験



海釣り(サビキ)体験



各種ガイドウォーク体験



各種海洋レジャー体験



自治体連携イベント



海保連携イベント



海洋教育イベント



学校連携イベント



キッズキャンプイベント



YouTuberイベント



各種メディア露出



講演・授業等受託

Educational achievements

教育機関との連携や、子ども向けイベントの実施など、
経験を着実に積み重ねています。

まだ小規模限定ですが、遠足や課外授業・教育旅行での立ち寄りなどで、
出来るだけご期待に沿えるよう、安全第一で実施してまいりました。

以下は2021～22年度中の主な実績です。



学校遠足・
教育旅行受入



地元高校との
授業連携



海洋教育
イベント開催



遠隔地学校
オンライン授業



キッズキャンプ
開催実績あり



クラフト体験
イベント開催

～地元の同世代が考える教育旅行向けプログラム～ 江差高校「南檜山学」×かもめ島マリニング 学校連携プロジェクト

海を「知る」江差追分ガイド

海に「触れる」アドベンチャー・ハイク

海を「想う」シーグラス・アート

まだ見ぬ友人たちへ、「江差」と「海」を通じ提供する学びのプログラム。



■1年生の新授業「南檜山学」内で、地域観光を考えました。

2022年度より江差高校で始まった「南檜山学」の授業は、地元で活躍する個人や団体を講師に招き、地域を通じて社会を知る総合学習です。かもめ島マリニングも5月に講師として、地域観光振興の取り組みについて授業をさせていただきました。

江差町は多くの観光資源に恵まれており、これらを活用した新たな取り組みができないか、と考えていたところに頂いた講師のお話。生涯のうちで最も吸収力と豊かな発想力がある学生さんに、いま私たちが課題として抱えている「教育旅行向けコンテンツ開発」をお手伝いしてもらえないか、とアクションを起こしたところから本プロジェクトは動き出しました。

■ディスカッションや現地シミュレーションを重ね、ゴールへ。

アイデアや構成は、ほぼすべて学生さんが授業内で構築したものです。これを形にするため、3チームに分かれてテーマを磨き上げていきました。現地でのシミュレーションを兼ねたディスカッションや修正を重ね、よりよいものができたと考えています。

「体験」や「学び」を通して、江差で良い思い出を作って欲しい。

そして、ステキな「海との遭遇」を果たしてほしい。

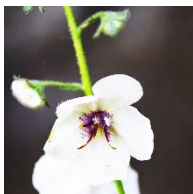
そんなピュアな気持ちが詰まった、江差高校オリジナル・コンテンツです。




地域の子どもたち「みらいジュニア研究員」もプログラム構築に協力しています。

■資料用「かもめ島生物データベース」を提供。

かもめ島マリニングが地域の子どもたちを集めて実施している海洋教育イベント「みらいジュニア研究員」にて、2021&2022年度研究生が活動中に収集した生物データが提供されています。データは、海に「触れる」アドベンチャー・ハイクで使用する観察Mマップ内に収められています。累計で動植物90種を超える中から厳選して掲載しています。





江差高校「南檜山学」
×
かもめ島マリソング
オリジナル体験プログラム

海を「知る」江差追分ガイド

江差町発祥の民謡「江差追分」の学習を通じ、「海が文化に与えた影響」を知るためのガイドウォーク。

各セクションでミニクイズ、後半には「歌詞の現代語意識」など仕掛けを凝らして楽しめる内容に仕上がりました。

歴史・文化・地域学習などに最適です。



■SECTION1～「江差追分」基礎学習&功労者の紹介

【実施内容】

- ・江差追分を再生し、島に銅像のある2名の功労者についてはエピソードを交え紹介、基本の知識を簡単に解説
- ・追分クイズ①出題

【学びのポイント】

- ・江差追分のルーツと「海」との関係について知る



■SECTION2～北前船係船跡と千畳敷「宴席跡地」を巡る

【実施内容】

- ・ゆかりのスポットを巡りながら、江差追分の知識を深める
- ・追分クイズ②出題

【学びのポイント】

- ・江差追分と「北前船交易」との関係について知る
- ・江差追分と「ニシン漁」との関係について知る



■SECTION3～海の神様「厳島神社」を訪れる

【実施内容】

- ・参拝し、江差追分にまつわる歴史や逸話を学ぶ
- ・追分クイズ③出題

【学びのポイント】

- ・江差追分と「漁業」との関係について知る
- ・人々の「思い（畏怖）」や「願い（祈願）」について知る



■SECTION4～記念碑のもとで学びを総括

【実施内容】

- ・歌詞の内容から、歌い手の思いを読み取る
- ・上記を踏まえ今回のオリジナル現代語訳歌詞を考える

【学びのポイント】

- ・文化に秘められた本質や人々の思いを知る
- ・文化の成立にもたらす「海」の影響の大きさを感じてもらう

海に「触れる」アドベンチャー・ハイク

檜山道立自然公園の特別区域であるかもめ島で、
実践的な生物観察に挑戦するプログラム。

みらいジュニア研究員が1年かけて作成した専用MAPを手に、
動植物と海洋生物の観察を中心に
自由観察も含めた構成となっています。

体験実践や生物・自然・環境・SDG's学習などに最適です。



■SECTION1～「カニ釣り」挑戦でウォーミングアップ

【実施内容】

- ・抵抗感の少ないカニ釣りで、自然に生物観察への導入
- ・体験エリア一帯の磯場で生物観察

【学びのポイント】

- ・楽しい活動でプログラムへの参加意識向上
- ・「種の同定」の考え方や、カニの「雌雄判別方法」



■SECTION2～島上で自由観察タイム

【実施内容】

- ・基本知識や分布エリア等の解説
- ・植物、野鳥、昆虫、は虫類の観察

【学びのポイント】

- ・「海浜植物」について知る
- ・「海鳥・渡鳥」を知る



■SECTION3～岩礁部で自由観察タイム

【実施内容】

- ・基本知識や安全な磯観察の方法について解説
- ・海洋生物や海藻・海草の観察

【学びのポイント】

- ・磯観察の実践で「海のそなえ」を学ぶ
- ・「干満」「潮間帯と生物分布」などを知る



■SECTION4～水中ドローン観察

【実施内容】

- ・操縦者はVRゴーグル着用で観察
- ・待機者はwi-fiタブレットでモニター観察

【学びのポイント】

- ・潜水の疑似体験
- ・海中の豊かな生態系を体感する

海を「想う」シーグラス・アート

海辺の現状を知りながらビーチコーミングとクラフト体験、3プログラムで唯一「アート作品」という成果物を残せます。

シーグラスや漂着物を使った貼り絵・ボトルなどの作成を通じ、海洋環境保全について造詣を深めていく中で「知識」でなく「感性」に訴えかけるプログラムです

クラフト体験や美術・SDG's学習などに最適です。



■SECTION1～テーマを考えるオリエンテーション

【実施内容】

- ・様々な海洋環境問題に関する基礎レクチャー
- ・貼り絵の題材と表現方法を考えながら、ターゲットの収集物を決める

【学びのポイント】

- ・アイデアを練る中で、問題を自己消化してもらう



■SECTION2～3つの浜辺でビーチコーミング

【実施内容】

- ・ターゲットを探してビーチコーミング
- ・海洋漂着ごみの状況観察

【学びのポイント】

- ・漂着だまりや、対象物ごとの漂着場所の明らかな偏りにより地形や海流について考えを深め、推測して探索する



■SECTION3～屋内拠点でアート作品の作成

【実施内容】

- ・クラフト体験および追加収集探索
- ・キャンバスに貼付け・絵付けやボトリングなど

【学びのポイント】

- ・海洋環境問題についての個別補足
- ・アート作成で意識形成を図る



■SECTION4～「かもめの散歩道（海上遊歩道）」で撮影会

【実施内容】

- ・スタッフによる各作品の撮影
- ・すぐれた作品はSNSや特別ギャラリーで紹介


【学びのポイント】

- ・海の魅力認識
- ・地域の思い出を自発的に創る体験

海を「知る」江差追分ガイド

海に「触れる」アドベンチャー・ハイク

海を「想う」シーグラス・アート



受入期間：5月1日～11月31日の期間
受入定員：概ね40名（1クラス）程度
体験時間：2～3時間程度で柔軟にプランニングいたします。
体験料金：ご予算内容により、ご相談に応じます。

Other lineup

様々なバリエーション

かもめ島ガイドのみ



2時間に満たない短時間滞在（60～90分）の場合でもかもめ島半周で「江差追分」「北前船交易」「ニシン漁での繁栄」など歴史・文化中心のガイドをすることも可能です。ガイド内容やルート等のご相談にも応じます。

遠足・課外授業受け入れ



滞在時間に余裕がある場合、「ガイド」「カニ釣り」「凧あげ」などの体験メニューをミックスした遠足対応や、先生が企画した内容に基づいた課外授業・校外学習のサポートなど、かもめ島マリニングの内容をカスタマイズすることも可能です。

団体キャンプ受け入れ



手ぶらキャンプの空き状況によりますが、定員20名以下の小規模キャンプ提供も可能です。少人数クラスや学年のキャンプ、サークル合宿などにご活用ください。滞在期間中のサポートや、ご希望に応じた「体験」や「余興」の企画もお手伝いいたします。

開陽丸記念館ガイド



雨天時の代替プログラムにも最適です。戊辰戦争中心の通常ガイドに加え、町民主体ですすめられた海中遺跡発掘のエピソードなど、水中考古学版のガイドも好評です。
※別途、記念館入館料が必要です。

各種クラフト体験



弘化3年（1846）に松浦武四郎（探検家・浮世絵師・著述家）と頼三樹三郎（儒学者）が冬の江差で行った「百印百詩」という文芸イベントにちなんだハンコ作りや、オリジナル凧の作成、シーグラスや漂着物を使用したアクセサリー作成なども実施しています。

各種お問い合わせは

かもめ島マリニング運営事務局

〒043-0041 北海道檜山郡江差町字姥神町1-10 開陽丸青少年センター内

0139-56-1144

平日9時～17時

(土日祝休み)

<運営事務局 組織紹介>

名称：一般社団法人 北海道江差観光みらい機構
(かもめ島マリニング運営事務局)

ホームページ：北海道江差観光みらい機構 <https://dmo.esashi.town/>
かもめ島マリニング <https://marineping.esashi.town/>

登録・認証等：登録観光地域づくり法人 第30110号 (地域DMO)

北海道知事登録旅行業 第3-790号

日本政府観光局 (JNTO) 認定外国人観光案内所
(カテゴリー1)

旅館業 (簡易宿所) 営業許可取得

MAP



アクセス

<車での所要時間>

函館空港から約1時間30分 / 新千歳空港から約3時間45分
JR函館駅から約1時間30分 / JR新函館北斗駅から約1時間10分
JR木古内駅から約1時間 / JR札幌駅から約4時間30分

<バスでの所要時間>

JR木古内駅前 ⇄ 開陽丸記念館前 約1時間40分
JR函館駅前 ⇄ 姥神町フェリー前 約2時間30分
JR新函館北斗駅前 ⇄ 姥神町フェリー前 約1時間20分



江差の自然と夕陽を体験する
グランピング&キャンプ!